

開催日	平成 25 年 7月 30日(火) 南区社会福祉協議会 8階 多目的室
参加機関・担当者	別紙の出欠表を参照
主な議題	1.自己紹介2.進路状況報告 学校から 進路状況報告 日中活動機関から3.その他
会議記録	<p>1.自己紹介 2.進路状況報告 学校から資料に基づいて各学校から南区在住の卒業生について説明を実施。</p> <p>進路状況報告 日中活動機関から ぼれぼれ:今年6月時点で既卒、在宅者1・2名受け入れ可。新卒も1・2名受け入れ可。 あいの木きょうしん:9名の空きあり。仕事の内容ははっきり決まてはいないが、現在取りかかっているパン作りが出来ればと考えている。 あいの木むつかわ:空きあり。 あいの木きょうしん・なかざと 両事業所共に定員が埋まってきている。きょうしん・なかざとは、支援困難なご利用者が多いことや、人数が多くなってきたことによって、スペースの問題が出てきていることや職員体制を強化していく必要があるが、後2名は受け入れられる。 めざみ:去年秋から受入れを開始し、めざみ工房・めざみ共に各2名受入れ可能。 ラフォーレ:2名の受入れ可能。 むつみ:今年度実習申込み0名。南授産より1名。磯子の他事業所閉所に伴い、実習を1名あともう1名受入れる予定。実習についてはその都度受け入れ可能。 どんと:前期8名受入れ。定員一杯であるが、1/1wか2/1wの受入れは可能。新規事業所については、実習はどんとで受け入れる。 サンクステンプ:現在54名この内、52名は何らかの障害をもっている方。今年度の実績は、学校から2名 就労移行から1名入社している。</p> <p>支援センター中川氏:横浜市の中では974名の受入れが出来ると見込まれ、卒業生も677名と数字をみるだけでは、受入れ先があるように見えるが、実際にはマッチングの問題や居住地等で難しい面がある。また、自閉症・発達障害の方の進路の課題あり。</p> <p>その他 本郷養護学校:金沢区に高等部3年が1名 あいの木に前期実習。鎌倉にも実習にしている。何ヶ所か実習に行っているが、まだ南区あいの木にお願いする可能性もある。また、中学3年・高等部1年・高等部2年計3名南区在席している。 金沢養護学校:高等部2年が1名南区在籍。金沢・磯子の事業所ではマッチングがうまくいかない事あり、南区に後期何名か受入れをお願いする可能性がある。 上菅田特別支援学校:港南区は事業所の受入れ先が少ない。戸塚60名程・青葉50名程進路について検討しなければならず、南区にもくる可能性がある。</p> <p>次回、平成26年1月21日に開催</p>
今後の課題	